

## 北海道庁×北海道大学の政策アイデア概要

分析自治体	北海道
テーマ	ジオパークの魅力を“科学”する官と学の共創スキーム
概要	<ul style="list-style-type: none"><li>・北海道には、ジオパークという地域資源が多数存在するものの、魅力が十分に伝わっていない。</li><li>・そこで、官と学によるお互いのメリットを活用して、ジオパークの魅力を発信することを計画。</li><li>・RESASの分析から、人口減少が進行していること、ジオパーク関連施設を目的地とする検索数が多いこと、ジオパークがある自治体の財政状況が非常に厳しい状況にあること、就職に伴う人材流出が多いという地域課題があることに着目。また新型コロナウイルスへの不安も残る。</li><li>・そこで、北海道庁と北大との連携により、理系学生が地域に入り込み、道や関係市町村・団体とともにジオパークのPRコンテンツ制作、情報発信の場の企画・運営を行っていく「共創スキーム」を構築。</li><li>・今年度は、VR動画の制作やPRイベントの実施を行った。</li><li>・この取組を行うことで、共感している道民を巻き込み、地方創生のロールモデルとして発展させていきたい。</li></ul>